



平成 30 年 4 月 2 日

各 位

上場会社名 グローリー株式会社
代表者 代表取締役社長 尾上 広和
本社所在地 兵庫県姫路市下手野一丁目3番1号
コード番号 6457
上場取引所 東証第一部
決算期 3月
問合せ先 経営戦略本部 コーポレートコミュニケーション部長
熊谷 定子
TEL (079) 297-3131

「長期ビジョン2028」の策定についてのお知らせ

当社は、創業100周年に向けて掲げた「長期ビジョン2018」に続く「長期ビジョン2028」を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 「長期ビジョン2028」の位置づけと狙い

当社グループを取り巻く経営環境は、急速に進化するテクノロジーによる決済の多様化や現金から非現金へのシフト、そして新興国を中心とした人口の増加や国内における高齢化社会の加速など、劇的に変化することが予想されます。

こうした変化をチャンスと捉え、「長期ビジョン2028」では、通貨処理機等の開発で培ってきたコア技術のさらなる進化とオープンイノベーションの推進により、次世代の製品、サービスを開発し、新たな価値を提供することを目標としています。

2. 「長期ビジョン2028」

人と社会の「新たな信頼」を創造するリーディングカンパニーへ

世界中の誰もが望む安全、安心、確実な社会。

安全でシームレスな決済手段や、
あらゆるシーンで自分自身であることを瞬時に証明する仕組みなど、
未来の社会には、「新たな信頼」が求められます。

私たちは、あくなきチャレンジ精神と、通貨処理の枠を超えた先進の技術で、
その未来を実現します。

お客様と共に「新たな信頼」を創造するリーディングカンパニーへ。

3. 長期ビジョン目標 (2028年3月期)

- ・ 連結売上高 5,000 億円規模

4. 事業ドメインの目指す姿

目指す姿	
通貨処理機 No. 1 (通貨の信頼)	通貨処理機を通じて、現金の真偽を判別することで、社会が安全、安心に通貨を利用できる環境を提供し続けている
通貨流通の新たな管理スキームの構築 (通貨流通の信頼)	通貨の流通状況をトラッキングし、通貨のライフサイクルを管理できる新たなスキームを構築している
多様な決済手段の提供 (決済の信頼)	店舗のレジレス化等の決済革新を主導することで、ビジネスモデルを変え、多様な決済手段を提供している
個体認証事業の確立 (個人の信頼)	高精度・セキュアな個体認証機能を幅広く提供することで、見守る社会に欠かせない存在になっている
自動化社会の推進 (ロボットと人が協調した社会の信頼)	多様な領域で人と協調するロボットのシステムエンジニアリングを提供し、生産性の向上に寄与している

5. 技術・機能の目指す姿

- ・認識・識別技術、メカトロ技術に加え、新たなコア技術としてデータアナリティクス技術を獲得
- ・オープンイノベーションを推進し、システムエンジニアリング技術を補完・強化することで、自社と他社のリソースを活用して顧客へ価値を提供

6. 風土・組織・人材の目指す姿

キーワード	目指す姿
オープンなマインド	・外部との積極的な連携 ・グループ内外との人材交流
期待を超えるスピード	・市場・顧客ニーズの創出 ・製品・サービスのタイムリーな提供
グローバルカンパニー	・現地主体でのソリューション提供 ・グローバル視点で活躍できる人材の充実
情熱を持ってチャレンジ	・諦めずに挑戦し続けることができる環境 ・課題解決型人材の充実

以上

※ 本リリースは、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、多様なリスクと不確定要素が含まれております。今後様々な要素によって大きく異なる結果となる可能性がありますことをあらかじめご了承ください。